

## 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	軽井沢こども芸術船
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人キッズドリーム
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,227,020 円 (うち支援金： 3,381,000 円)

### 事業内容

#### 【軽井沢こども芸術船】

- 日時／令和元年11月17日(日) 開場12時30分～閉場17時
- ※会場準備として11月15日(金)、11月16日(土)も大賀ホールを使用
- 場所／軽井沢大賀ホール
- 参加人数／約400名
- 内容／【第一回 軽井沢こども芸術船 ～ちいさなバルブ いのちの冒険～】  
音楽、ダンス、映像など様々な芸術をストーリーテイストでまとめた舞台  
※視聴覚など様々な障害をもった方へ芸術を伝える工夫をした

- 1、映像演出でより舞台を迫力あるものとした(見ていて飽きない演出)  
→プロジェクターを使用し、流れている音楽と映像をリンクさせることで聴覚障害者にも舞台の動きをわかりやすく伝えた
- 2、舞台演出のキーコンテンツとして、朗読者が物語を読み上げることで視覚障害者にも流れをわかりやすく伝えた
- 3、ボディパーカッションや簡単な振付けを観覧者とシェアし、「観る、聴く」に「動く」をプラスし、感動を自分の生の体験と重ねてもらう
- 4、一つの舞台でバレエ、フラダンス、ゴスペル、太鼓、ワークショップなど、様々な種類の芸術を一度に体験できる演出をした

#### 【楽器づくりワークショップコーナー】

- ・ロビーにて、「音をつくってみよう！」手作り楽器(マラカス)のワークショップを開催し、舞台後半の演出でマラカスを使って一緒に演奏をした。
- 運営はNPO法人侍学園スクオーラ・今人(フリースクール)の生徒さん、上田女子短期大学の方が担当

#### 【キッズスペース】

- ・保育士資格を持つスタッフ常駐で、「知ってほしい」玩具や点字絵本等を備えたキッズスペースを設置
- NPO法人ユニバーサルデザイン絵本センターから点字絵本を借りた

#### 【知ってる？コーナー】

- ・ロビーの一角にて、NPO法人国境なき子どもたちの活動紹介のコーナーを設置



【大賀ホール入口】



【受付】



【キッズスペース】

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 当日参加者は約400名
- ② 当取組に対し、ワークショップ他ボランティアさんの人数は大学生を含め約15名ほど参加してくれた

### 【目標・ねらい】

- ① イベント参加者目標数500名
- ② 当取組に対する理解者・担い手の確保

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

当イベントを通し、誰しもが気軽に芸術・文化に触れられる環境整備は必要だと再認識できたが、もっと配慮が必要だと実感した。

また、障害者施設や学校との密な連携も必要だと感じたので次回はイベントの構築段階から協力をお願いしていきたい

### ※自己評価【 C 】

#### 【理由】

障害をもった方々が来場しやすい環境、会場選びに配慮が足りないと感じる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある